キャラクター名
エミリア=ワーグナー

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー バロール	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	R災対策班ルカ班隊長
オプショナル		年齢	20	性別	
覚醒	感染	衝動	闘争	初期侵食率	30 %
出自	兄弟	経験	ＵＧＮへの忠誠	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	3	1	0			4
精神	3	0	0			3
社会	1	0	0			1

HP	25
行動値	11
(非装備時)	11
戦闘移動	16
全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
聖銀の銃弾	射撃	4r+3		9		
攻撃	射撃	8r+3		19		
80%	射撃	10r+3		31		
100%	射撃	17r+3		37		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
聖銀の銃弾*4	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
聖銀の銃弾	P	N		
デイビット=ﾜｰｸﾞﾅｰ	P 慕情	N 悔悟		
アッシュレドリック	P 傾倒	N 侮蔑		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
ｺﾝｾ：ﾊﾞﾛｰﾙ	2	2	ﾒｼﾞｬｰ		-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ		
効果： C値-LV(下限値7)								
赤き弾	5	2	ﾒｼﾞｬｰ		-	射撃		
効果： 攻撃力+LV*2。HP2点消費								
瞬足の刃	3	3	ﾒｼﾞｬｰ		-	白兵、射撃		
効果： 判定ﾀﾞｲｽ+LV+1								
因果歪曲	3	3	ﾒｼﾞｬｰ		範囲	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ		
効果： 範囲(選択)、ｼﾅﾘｵLV回								
パラドクス	1	1	ﾒｼﾞｬｰ		5体	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	ﾘﾐｯﾄ	
効果： 対象を5体に								
ﾌﾞﾗｯﾄﾞﾊﾞｰﾝ	3	4	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	80	
効果： 攻撃力+LV*4。HP5点消費								
解放の宴	1	5	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ		自動	自動	100	
効果： ﾗｳﾝﾄﾞ間判定ﾀﾞｲｽ+5。ｼﾅﾘｵLV回								
追撃の魔弾	1	5	ﾏｲﾅｰ		自動	自動	ﾘﾐｯﾄ	
効果： ﾒｼﾞｬｰアクションを二回行う。ｼﾅﾘｰ回								
時間凍結	1	5	ｲﾆｼｱﾁﾌﾞ		自動	自動	80	
効果： 割り込み行動、HP20点減少								
偏差把握	★							
効果：								
かしずく歯車	★							
効果：								
効果：								
効果：								

前隊長デイヴィッドの天真爛漫な妹、優等生の兄に対して問題児の妹であった。
狙い撃つ兄と違ってハンドガンを使った複数対象への乱れ撃ちをメインとした曲芸とも言うべき銃撃を得意としていた。

ルカ班の隊長であった兄を心から慕っており、彼女は自らを「兄の露払い」と称していた。
実際に防衛戦や殲滅戦ではその力を存分に発揮し、隊長の命を救ってきた。また露払いは戦場だけではなく、プライベートで兄に近づく者も対象だった。
所謂ブラコン。

紅月祭の時にもその力を存分に発揮したが、最終局面でレネゲイドの浸食が限界を迎えたため、本部へ帰還していた。そしてレネゲイド災害終結とともに兄の死を知らされる。

それからしばらくして、彼女はルカ班の隊長となる。隊長となった彼女はかつての曲芸射撃をそのままに、前隊長の得意とした狙撃を新たに身に着けた。
それに伴い、使用する武器もハンドガンから、兄より引き継いだライフルにワイヤーを仕込んで改造したものを使用している。
また、それまでの問題ぶりが鳴りを潜め、冷静に指揮を行う凛々しい女性に成長した(はずである)。
しかし、それはあくまで亡くなった兄のまねごとをしているに過ぎず、戦績も指揮能力も遠く及ばない兄に大きなコンプレックスを抱いている。

コードネームがドイツ語でファミリーネームもドイツ語由来だが、本人はアイルランド出身の英国淑女。

「血絆のシルバーバレット」を経て、彼女は本来の自由な性格に振る舞いを戻す。性格も以前より比較的丸くなり、隊員からの扱いとしてはある種のマスコットと化している、もといいじられている。
もちろん、(裏では)対立しているテレーズ及びマルコ班の肩を持ったこと、及び彼女の判断ミスにより副隊長「ジョー=ダイ」を失ったことをアッシュは見逃しておらず、後任の副隊長は監視役としてアッシュの息がかかった新任が抜擢された。